国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和７年２月２０日
中部地方整備局
清水港湾事務所
※静岡県同時プレス

大規模災害発生時における清水港の迅速な初動対応に向けて
～国土交通省と静岡県は覚書の改訂及び初動対応訓練を実施します～

南海トラフ巨大地震等の大規模災害が発生した場合、港湾は、地域住民の暮らしを守るとともに、被災地への緊急物資等の輸送拠点として、また復旧復興を支える物流拠点として、機能を発揮する必要があります。

現在、清水港には国有、県有等の港湾施設が多数所在しますが、港湾が被災した際に、被災状況の確認や復旧対応を国と県が連携して迅速に対応することで、早期に機能を回復することが重要です。

今般、国土交通省清水港湾事務所と静岡県清水港管理局は、２月２７日(木)に、災害発生時の初動対応の協力に関する覚書の改訂と、これに基づく初動対応訓練を実施します。

記

１．主な内容

①平成１１年に清水港湾事務所長と清水港管理局長が締結した、港湾施設が被災した場合の調査・復旧等の覚書を、現状に合わせて改訂

②上記覚書に基づく調査・復旧等を想定した連携訓練を実施（机上訓練及び現地訓練）

２．主催

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所
静岡県 清水港管理局

３．参加予定機関

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所、静岡県清水港管理局、
清水港港湾建設工事安全協議会、清水海上保安部（オブザーバー）

４．日時、場所

・日時　２月２７日(木)
　１３：００　プレス受付
　１３：３０　覚書（改訂）署名式
　１３：４５　連携訓練開始
　１４：３０　終了
・場所　清水マリンビル４階（静岡県静岡市清水区日の出町 9-25）

５．配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、
港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス、
マリタイムデーリーニュース

６．問い合わせ先

国土交通省　中部地方整備局　清水港湾事務所
担当者：屋敷、神原、髙石
電話番号：０５４－３５２－４１４６
静岡県清水港管理局
担当者：鈴木、荒田
電話番号：０５４－３５３－２２０１

７．取材に当たってのお願い

・取材を希望される場合は、下記「取材登録」をご参照いただき、２月２６日（水）１２時までにメールにて申し込みください。
・取材当日は、社名が分かる腕章等を身に着けてください。
・当日の気象警報等によっては急遽中止となる可能性がございますので、その場合は取材の申し込みを頂いた方宛に、２月２７日１０：００までにご連絡させていただきます（予備日は設定しておりません）。

取　材　登　録

※取材をご希望の場合は、事前に以下の記載事項を電子メールにて送付いただきますよう、お願いいたします。

メール送信先：pa.cbr-shimizubousai@mlit.go.jp
（清水港湾事務所：屋敷、神原　髙石　宛）

【記載事項】

１．報道機関名
２．取材者（複数名の場合は全員分）
　①ご氏名
　②ご役職
３．連絡先
　当日にも連絡可能な携帯電話番号

申込締切：令和７年２月26日（水）　12：00

以上